

寄附金のお礼と医師のご紹介

患者様ご家族より当院の医師へ研究費として寄附をいただきました。温かいご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

がんゲノム担当の加藤真吾先生の研究室で難治がんの研究・治療に役立てていただけたら本望と思います。先生の励ましのおかげで治療を諦めずに前向きでした。ありがとうございました。

寄附いただいた患者様ご家族より

～加藤医師からお礼のメッセージ～

この度は、ご寄附を頂戴しましたこと、感謝申し上げます。このような形のご寄付は初めてのことで、大変驚いております。

私の担当するがんゲノム検査は、新たな治療につながる症例がとても少ない検査です。本当に患者さんのお役に立てているのか自分でも疑問に思う中、このような形でお手紙をいただき、感謝しております。研究に重きを置いてきた自分が、臨床で患者さんのお役に立てたことを、とてもうれしく思います。

また、今回、『研究費』としてご寄附いただいたことで、私の研究に使用することが出来ます。一般的に、研究費はその使用目的が制限されているため、なかなか挑戦的なテーマに割くことは難しいです。そのため、このような使用方法に制限のない研究費は、とても助かります。患者さんの想いを受けて、しっかりとがん研究に役立てたいと思います。

引き続き、がん患者さんのお役に立てるよう、臨床、研究ともに尽力したいと思います。この度はお心遣い、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

横浜市立大学附属病院
がんゲノム診断科
加藤真吾

加藤真吾（がんゲノム診断科）

横浜市立大学附属病院がんゲノム診断科担当部長。

がんゲノム診断科では、他院からの紹介による臨床がんゲノム検査を積極的に受け入れている。検査が保険収積された2019年6月に先駆け、2016年11月より自費検査として導入を開始した。現在総検査数は400件を超え、その豊富な経験から、実際の症例説明を交えた診療体制が整っている。

ありがとうございます
ございます

2018年4月－現在	横浜市立大学附属病院	がんゲノム診断科講師
2015年4月	横浜市立大学附属病院	救急部 助教
2008年4月	横浜市立大学附属病院	消化器内科 指導診療医
2006年3月	横浜市立大学 医学部	卒業

